



## 平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年11月1日

上場会社名 株式会社ダイナック 上場取引所 東  
 コード番号 2675 URL http://www.dynac.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 若杉 和正  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理統括本部長 (氏名) 大和田 雄三 TEL 03-3341-4216  
 CSR推進担当  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年12月期第3四半期の業績（平成25年1月1日～平成25年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	24,338	0.5	131	61.9	112	11.9	45	-
24年12月期第3四半期	24,211	-	81	-	100	-	44	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	6.48	-
24年12月期第3四半期	6.27	-

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	13,822	3,080	22.3
24年12月期	14,229	3,191	22.4

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 3,080百万円 24年12月期 3,191百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	-	5.00	-	5.00	10.00
25年12月期	-	5.00	-		
25年12月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年12月期の業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,100	2.5	840	38.4	800	29.2	240	27.4	34.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注) 業績予想の修正については、本日（平成25年11月1日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期3Q	7,033,000株	24年12月期	7,033,000株
期末自己株式数	25年12月期3Q	154株	24年12月期	88株
期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期3Q	7,032,907株	24年12月期3Q	7,032,912株

## 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
( 1 ) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
( 2 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3 . 四半期財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の新たな経済対策や金融政策への期待から、円安・株高基調に転じ、輸出企業を中心とした収益改善や個人消費の持ち直しが見られるものの、实体经济の回復については、来年少の消費税増税や不安定な国際情勢などの懸念材料もあり、依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましても、円安による原材料価格の上昇や電気料金の値上げなどを背景に、節約志向は依然として続き、業界を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

このような環境の下、当社は「お客様の感動満足にもとづく会社の成長」と中期的な成長戦略の実現に向けた「事業ポートフォリオの思い切った見直し」、「基盤となる機能・サービスの革新」及び「人材パワーの最大化」に取り組むとともに、「食への安心・安全」の追求と商品・サービスの提供価値を高め、お客様に感動満足いただける店舗づくりに注力してまいりました。

当第3四半期累計期間における新規出店及びリニューアルは、海鮮酒場「魚盛」、カフェ&バー「PRONTO」、ダイナミックキッチン&バー「響」、世界的に有名な「ふわふわオムレツ」のカジュアルフレンチレストラン「ラ・メール・プラール」、道の駅地域振興施設指定管理者として茨城県最大級の「道の駅まくらがの里こが」、ピッツァ&パスタ「パパミラノ」及びゴルフ場レストランなどの計12店舗を新規出店し、「近大卒の魚と紀州の恵み 近畿大学水産研究所」を業務運営受託しました。また、既存の8店舗を「魚盛」、「ワイン倶楽部」、「THE AGING HOUSE 1795」などにリニューアルする一方、不採算店舗や契約先の事由により7店舗を閉店いたしましたので、当第3四半期会計期間末の店舗数は246店舗となりました。

当第3四半期累計期間における業績につきましては、売上面では「倶楽部ダイナック(顧客会員カード)」の会員様を対象としたお得な電子クーポンのキャンペーンや全社統一によるさまざまな販売促進活動を継続的に取り組むとともに、「だい九」ブランドによる「夏ギフト」の販売などにより、売上高は24,338百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

利益面では、引き続き店舗管理費などのコスト最適化を進め、経常利益は112百万円(前年同期比11.9%増)、四半期純損失45百万円(前年同期は四半期純損失44百万円)となりました。

当該事業の形態別概況は以下のとおりです。

レストラン・バーの業績の概況は、ほぼ前述のとおりであり、売上高は22,072百万円(前年同期比0.0%増)、売上総利益は2,442百万円(前年同期比7.3%増)となりました。

ケータリングは、売上高は641百万円(前年同期比3.2%増)、売上総利益は55百万円(前年同期比13.8%減)となりました。

その他は、本年7月にオープンした「道の駅まくらがの里こが」の売店収入が貢献し、売上高は1,624百万円(前年同期比6.4%増)、売上総利益は223百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は13,822百万円となり、前事業年度末と比べ407百万円の減少となりました。その主な増減内容につきましては、以下のとおりです。

流動資産は、前事業年度末と比べ413百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金74百万円、売掛金231百万円、短期差入保証金の減少等により「その他」が71百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定資産は、前事業年度末と比べ6百万円の増加となりました。これは主に有形固定資産が371百万円増加する一方で、敷金及び保証金が301百万円、繰延税金資産の減少等により「その他」が69百万円それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前事業年度末と比べ296百万円の減少となりました。これは主に借入金805百万円増加する一方で、買掛金が781百万円、未払費用が309百万円それぞれ減少したことによるものです。

純資産は、前事業年度末と比べ110百万円の減少となりました。これは主に利益剰余金が115百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前事業年度末より0.1ポイント減少の22.3%となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の業績予想につきましては、本日(平成25年11月1日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたしました。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	397,853	322,897
売掛金	1,814,547	1,582,666
商品	45,375	38,059
原材料及び貯蔵品	192,857	164,904
その他	863,080	791,558
貸倒引当金	14,000	14,000
<b>流動資産合計</b>	<b>3,299,714</b>	<b>2,886,086</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物(純額)	4,120,427	4,370,612
その他(純額)	462,386	583,489
<b>有形固定資産合計</b>	<b>4,582,813</b>	<b>4,954,102</b>
<b>無形固定資産</b>		
投資その他の資産	104,457	103,495
敷金及び保証金	5,354,704	5,053,476
その他	1,335,120	1,265,290
貸倒引当金	447,174	439,888
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>6,242,650</b>	<b>5,878,878</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>10,929,921</b>	<b>10,936,476</b>
<b>資産合計</b>	<b>14,229,636</b>	<b>13,822,562</b>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	2,296,928	1,514,973
短期借入金	1,250,000	2,070,000
1年内返済予定の長期借入金	20,000	1,070,000
未払法人税等	141,000	44,000
未払費用	1,837,885	1,527,924
賞与引当金	-	221,000
役員賞与引当金	16,800	14,000
資産除去債務	24,340	8,935
その他	614,159	471,417
流動負債合計	6,201,113	6,942,250
<b>固定負債</b>		
長期借入金	2,780,000	1,715,000
退職給付引当金	1,179,121	1,198,973
役員退職慰労引当金	73,891	41,670
資産除去債務	715,700	748,301
その他	88,583	95,383
固定負債合計	4,837,296	3,799,328
負債合計	11,038,409	10,741,579
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,741,625	1,741,625
資本剰余金	965,175	965,175
利益剰余金	483,335	367,464
自己株式	99	174
株主資本合計	3,190,036	3,074,089
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	1,190	6,894
評価・換算差額等合計	1,190	6,894
純資産合計	3,191,226	3,080,983
負債純資産合計	14,229,636	13,822,562

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	24,211,983	24,338,129
売上原価	21,661,572	21,617,621
売上総利益	2,550,411	2,720,507
販売費及び一般管理費	2,469,377	2,589,328
営業利益	81,033	131,179
営業外収益		
受取利息	562	884
受取配当金	176	191
営業補償金	33,831	198
償却債権取立益	22,101	9,000
その他	2,100	1,663
営業外収益合計	58,772	11,937
営業外費用		
支払利息	36,186	26,789
その他	2,921	3,620
営業外費用合計	39,108	30,409
経常利益	100,697	112,707
特別利益		
固定資産売却益	5,000	49
特別利益合計	5,000	49
特別損失		
固定資産除却損	25,246	45,418
減損損失	22,619	-
店舗等撤退損失	19,249	59,668
その他	-	270
特別損失合計	67,115	105,357
税引前四半期純利益	38,582	7,398
法人税、住民税及び事業税	47,658	52,416
法人税等調整額	35,025	524
法人税等合計	82,684	52,941
四半期純損失( )	44,101	45,542



( 3 ) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

( 4 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。